

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	土質基礎工学	担当教員	犬飼利嗣		
学年学科	5年 建築学科	後期	選択	1 単位(学修)	
学習・教育目標	(D-2 力学) 100%		JABEE 基準 1 (1) : (d)		
授業の目標と期待される効果： 建築物を支える基礎構造の設計方法が理解できるように、以下の項目について基礎的知識を習得する。 ①土の基本的な性質 ②地盤内の応力 ③土の圧密理論 ④擁壁の設計方法 ⑤直接基礎の設計方法 ⑥杭基礎の設計方法		成績評価の方法： 課題 100 点×40%+期末試験 100 点×60%とし、計 100 点に対する得点率 (%) で評価する。なお、成績評価に教室外学修の内容は含まれる。 達成度評価の基準： 課題および期末試験で以下の項目について評価し、総合して 6 割以上の正解率に達していること。 ①土の基本的な性質 ②地盤内の応力 ③土の圧密理論 ④擁壁の設計方法 ⑤直接基礎の設計方法 ⑥杭基礎の設計方法			
授業の進め方とアドバイス： 授業では教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。また、例題や演習課題には、積極的に取り組むこと。					
教科書および参考書： 教科書：地盤工学（桑原文夫、森北出版、2007.11）					
授業の概要と予定：後期			教室外学修		
第 1 回：建築基礎構造概論			建築基礎構造の概略を理解する		
第 2 回：地盤調査			地盤調査の概略を理解する		
第 3 回：土の基本的な性質（1）			土の基本的な性質に関する演習課題		
第 4 回：土の基本的な性質（2）					
第 5 回：地盤内の応力（1）			地盤内の応力に関する演習課題		
第 6 回：地盤内の応力（2）					
第 7 回：土中の水の流れ			土中の水流に関する演習課題		
第 8 回：粘土の圧密			粘土の圧密に関する演習課題		
第 9 回：土のせん断強さ			土のせん断強さに関する演習課題		
第 10 回：極限土圧（1）			極限土圧および擁壁の設計に関する演習課題		
第 11 回：極限土圧（2）					
第 12 回：直接基礎の設計（1）			直接基礎の設計に関する演習課題		
第 13 回：直接基礎の設計（2）					
第 14 回：杭基礎の設計（1）			杭基礎の設計に関する演習課題		
第 15 回：杭基礎の設計（2）					
期末試験			—		
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解説など）			正解できなかった問題の確認		